

温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

広島工場

(2) 事業所の所在地

広島県東広島市八本松飯田2丁目13番1号

(3) 業種

3012 携帯電話機・PHS電話機製造業

(4) 事業所位置図

別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、平成28(2016)年度を基準年度とし、平成29(2017)年度から平成33(2021)年度までの5年間とする。

3 計画の基本的な方向

【環境理念】

誠意と創意をもって「人と地球にやさしい企業」に徹する

【環境基本方針】

環境共有価値(※Green Shared Value)の拡大

※GSV(Green Shared Value)とは、『環境面における社会ニーズの充足と
当社の事業成長を関連づけ、共有することで生み出される価値』

【環境戦略】

- ・環境に配慮した製品の開発
- ・ブランド力の徹底的な強化・化学物質の適正管理とリスクマネジメント
- ・品質管理のグローバル標準化・温室効果ガスの排出抑制、廃棄物の排出抑制・再資源化
- ・品質コスト低減・使用済み商品のリサイクルの推進
- ・品質マネジメントシステムの推進・環境マネジメントシステムの推進

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成28(2016)年度	平成29(2017)年度
二酸化炭素	3,340	3,240

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成28(2016)年度	平成29(2017)年度
二酸化炭素	0	0

【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成28(2016)年度	平成29(2017)年度
メタン	0	0
一酸化二窒素	0	0
その他 温室効果 ガス (HFC PFC SF6 NF3)	57.60	0.79

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 年度)		削減目標		目標年度 (平成 年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	削減率 (b)	排出見込量 (d)
エネルギー起源CO2					0
非エネルギー起源CO2	0	#DIV/0!			0
メタン	0	#DIV/0!			0
一酸化二窒素	0	#DIV/0!			0
その他 温室効果ガス					0
温室効果ガス 実排出量総計					0
温室効果ガス みなし排出量		-			0
目標設定の考え方					

※ 削減率(b) = (c) / (a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 在籍延べ人数

単位：排出量 (t-CO₂)，原単位置量 (kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 2 8 年度)			原単位 削減目標	目標年度 (平成 3 3 年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO2	3,340	17,050	0.20	5.0	3,240	17,050	0.19
非エネルギー起源CO2	0	17,050	0.00	0.0	0	17,050	0.00
メタン	0	17,050	0.00	0.0	0	17,050	0.00
一酸化二窒素	0	17,050	0.00	0.0	0	17,050	0.00
その他 温室効果ガス	57.6	17,050	0.00	0.0	54.7	17,050	0.00
総排出量	3,398	17,050	0.20	5.0	3,294	17,050	0.19
エネルギー消費原単位 (原油換算 k l)	1,218	17,050	0.07144	5.0	1,157	17,050	0.06787
目標設定の考え方	原単位ベース年 1 % の削減率						

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	エネルギー使用に起因するCO ₂ 排出量の削減	エネルギー使用に起因するCO ₂ 原単位を年平均1%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・LED照明器具への更新 ・冷暖房温度や運転時間の適正管理 ・休憩時間の消灯の徹底 ・省エネ啓蒙活動の実施
2			
3			
4			

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

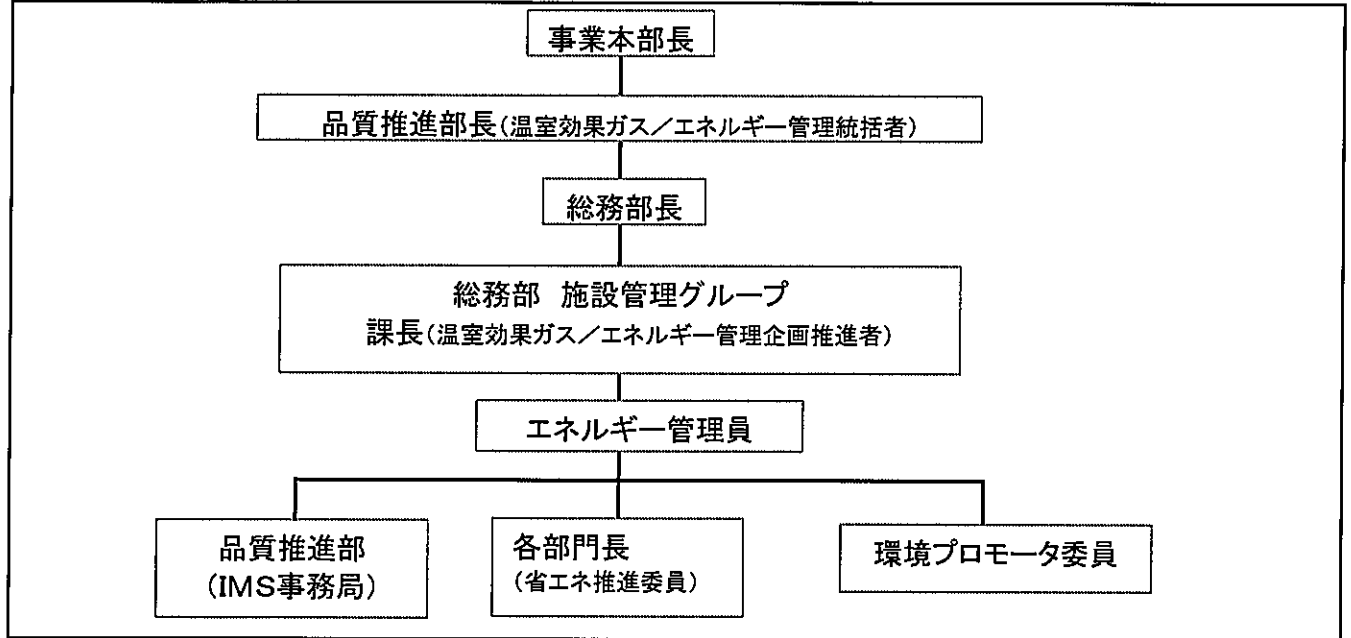
○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	社会貢献活動の推進	ボランティア開催回数10回以上	「シャブの森づくり」山のグラウンドワーク、東広島きれいな街づくりキャンペーンの参加参加、会社周辺清掃活動の実施等
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1) 推進・点検体制



(2) 実施状況の点検・評価

実施状況の点検については、事業所環境会議等において、環境問題への取組みに関する重要事項及び方針について、審議を行うと共に、環境管理の点検・見直しを実施している。
また、評価については、定期的に環境監査を行うことにより実施している。

(3) 計画書等の公表

事業所の備え付けて閲覧する。